

④ いちのみや

# 議会だより



日本最大級のサーフイベント  
「CHIBA ICHINOMIYA OPEN」



南九十九里はまぐり祭り



第188号  
2023.8



一宮の海に 夏が来た！

プレミアム付商品券事業など追加

町のホームページで議会だより  
や議会の録画中継、会議録等を見ることが  
できます。

<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



2P~4P

• 6月定例議会で決まったこと

5P

• 議案審議賛否一覧

6P~13P

• 一般質問



3,000円お得！一宮町プレミアム付商品券

令和5年第2回一宮町定例議会は、6月22日に開催されました。町長の行政報告をはじめ町の宣言、請願2件があり、一般質問は7名の議員が行いました。

また、議案として、専決処分承認2件、繰越計算書の報告2件、条例の一部改正1件、協定の締結1件、補正予算1件、諮問案1件、同意案8件の他、発議案2件（意見書の提出）があり、原案どおり可決しました。

## 定例議会で決まったこと

### 森林環境税の導入に伴う規定等を整備

（税条例の一部改正の専決）

承認第1号

地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、個人住民税では森林環境税の導入に伴う規定の整備、固定資産税では長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに対する軽減措置の規定の整備、軽自動車税ではグリーン化特例の適用期限延長や環境性能割での不正行為により生じた納付不足額をメーカーから徴収する際の加算割合の引き上げなどを改正しました。

### 国保税の課税限度額を引き上げ

また負担軽減に配慮

（国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正の専決）

承認第2号

国民健康保険税後期支援分が20万円から22万円に引き上げられました。また、低所得者層の配慮として軽減判定基準額が引上げられました。

### 戸籍情報システム改修事業などを繰越

報告第1号

地方自治法の規定に基づき、令和4年度繰越明許費の報告がありました。令和4年度予算に計画した事業のうち、年度内に事業が終わらなかったものを令和5年度に繰越します。

内容は、戸籍情報システム改修事業459万円と公共下水道施設整備事業3977万円を合わせた4436万円です。

### 道路新設改良事業（町道1-7号線）

を事故繰越

報告第2号

地方自治法の規定に基づき、令和4年度事故繰越しの報告がありました。

用地買収の手続きに際し、親族間における相続手続きに不測の日数を要したことから、令和4年度中の事業完了が困難となったため、15万2千円を令和5年度に事故繰越するものです。

### 収入の減少が見込まれる方への 保険料減免措置の対象を追加

(介護保険条例の一部改正)

議案第1号

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定以上収入の減少が見込まれる方等へ講じる介護保険料の減免措置について、国から対象となる保険料を追加する方針が示されたため改正するものです。

### 中央ポンプ場の大規模改修工事に関する

協定の締結

(公共下水道の建設工事委託に関する協定の締結)

議案第2号

令和5年度に実施する中央ポンプ場の大規模改修工事について、発注業務や施工管理を千葉県下水道公社に委託するため、委託協定を締結するものです。



一宮町中央ポンプ場

## 同意

同意案第1～8号

農業委員会委員に、次の8名の方が同意されました。

小池 達 さん (いすみ市)

田中 勝 さん (13区)

貝塚 文和 さん (新地)

森田 豊治 さん (11区)

秋山 孝 さん (8区の1)

富塚 京子 さん (13区)

三枝 健司 さん (岩切)

緑川 慶一 さん (網田)

## 推薦

諮問案第1号

人権擁護委員に、次の方が適任と認められました。

大場 美代子 さん (17区の1)

## 請願

紹介議員を介して、次の請願が提出され、採択されました。

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書  
請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

請願第2号

「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書  
請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会

## 令和5年度 補正予算の概要

6月定例会

一般会計補正予算の主なものは、低所得世帯支援金給付事業のほか、プレミアム付商品券事業、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業などが追加され、原案のとおり可決しました。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	万円
一般会計補正予算 (第1次)	1億4012万円	51億3812万円	・コミュニティ助成事業	250
			・低所得世帯支援金給付事業	4620
			・保育施設給食費等補助金給付事業	376
			・プレミアム付商品券事業	2826
			・小中学校給食食材物価高騰対策事業	990
			・医療機関等物価高騰対策事業	231
			・介護サービス事業所物価高騰対策事業	331
			・障害福祉サービス事業所等物価高騰対策事業	130
			・自立支援事業	440
			・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	692
			・子どもの成長応援臨時給付金給付事業	1206
			・道路新設改良事業	956
			・公共下水道（雨水）維持管理事業	729
			・国際化教育推進事業	△305
・東浪見小学校管理運営事業	127			

## 議長・議員が出席した主な行事（令和5年4月～6月）

4月		5月		6月	
1日	一宮どろんこ保育園入園式	12日	自治体フォーラムin一宮町	15日	議員全体会議
4日	愛光保育園入園式	15日	例月出納検査	16日	議会報編集委員会
	東浪見子ども園入園式		定例監査（15日～17日）		一宮地区防犯組合連合会総会
5日	いちのみや保育所入所式	17日	長生郡町村議会議長会総会	20日	長生郡市議員会役員会
7日	一宮中学校入学式	20日	一宮中学校体育祭		例月出納検査
	一宮小学校入学式	23日	長南町新庁舎完成記念式典	21日	長生郡監査委員連絡協議会役員会
8日	一宮町婦人会通常総会	26日	長生郡市議員会役員会	22日	第2回定例議会
10日	東浪見小学校入学式	29日	千葉県町村議会議長会定例会	24日	長柄町公民館落成記念式典
13日	玉前神社春季大祭	30日	国保運営協議会	25日	長生支部消防操法大会
20日	例月出納検査	<b>6月</b>		27日	第2回議会報編集委員会
		4日	第46回第4支団消防ポンプ操法大会		長生郡市広域市町村圏組合議会行政視察
<b>5月</b>		11日	千葉県誕生150周年記念式典	28日	一宮町夏期観光安全対策本部設置会議
11日	長生郡町村議会議長会臨時会	15日	議会運営委員会		一宮町「Slow for Kids」宣言

議案審議賛否一覽

議案名		議員名	結果			篠瀬	宇佐美	藤井	川城	大橋	小林	鶴澤	小安	袴田	吉野	森	畑場	小関	鶴澤
			議決結果	賛成	反対	寛樹	信幸	幸恵	茂樹	照雄	正満	一男	博之	忍	繁徳	佐衛	博敏	義明	清永
第2回定例議会 (6月22日)	請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	請願第2号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第1号	一宮町税条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第2号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	一宮町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の締結について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	令和5年度一宮町一般会計補正予算（第1次）議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	諮問案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案適任	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第1号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第2号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第3号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第4号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第5号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第6号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第7号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第8号	農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第2号	国における2024年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示  
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

# ここが聞きたい 町の考えを問う 7人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。

※掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。詳細は、町のホームページから議会会議録（議会終了後約3ヶ月で掲載）または録画中継でご覧ください。

一般質問をした議員の録画中継を  
各ページのQRコードからアクセスできるようになりました！

## 篠瀬寛樹 議員

- ① 不妊治療費の自己負担について
- ② 地方自治体での  
迷惑防止条例について

P7

## 川城茂樹 議員

- ① 地域計画策定について
- ② 自治体のデジタルトランス  
フォーメーション（DX）について

P8

## 大橋照雄 議員

- ① 一宮リアライズについて
- ② 命を守る水泳授業について
- ③ 町民を守る町政を求める

P9

## 宇佐美信幸 議員

- ① 統一景観形成について
- ② ふるさと納税について
- ③ 防災応援協定について
- ④ 部活動の地域移行について

P10

## 袴田 忍 議員

- ① 町内各学校の不登校等について
- ② 通学路の点検箇所進捗状況について

P11

## 畑場博敏 議員

- ① 改定マイナンバー法成立にともなう  
懸念事項について
- ② 小中学校の給食費無償化について
- ③ 町民サービス向上について

P12

## 藤井幸恵 議員

- ① 産後ケア事業について

P13



※発言内容における年月日等は、本誌発行の時期にあわせた表現に改めてあります。



篠瀬 寛樹 議員



# 不妊治療費の 自己負担軽減を

## 【答】 令和6年度からの助成に向けて

**問** 現在、14人に1人が体外受精により生まれている。昨年4月から不妊治療が公的医療保険適用となり、自己負担額が全体の3割となった。しかし、保険適用外の治療と組み合わせを行うなど、医療費が保険適用以前より高額となり、経済的な負担を抱えるケースも少なくない。

不妊治療費の助成について、県や都市部では対象者が多く予算が莫大になるが、現状対象者が少ない地方自治体だからこそ取り組みべきと考える。その結果、1名でも多くの出産に繋がれば町としてもメリットは大きい。

不妊治療における選択肢を広げ、子どもを望む町民を応援するためにも、取り組むべきと思うが見解を伺う。

**福祉健康課長** 少子化問題は全国規模の大きな課題であり、国主導による更なる対策が必要と考える。

しかし、当町における出生数の減少も顕著であるので、町独自の少子化対策として、令和6年度予算編成に合わせ、助成制度導入に向けて前向きに取り組む。



# 迷惑防止条例の制定を

## 【答】 本年度中に制定する

**問** 海を中心に多数の別荘・飲食店・民泊・宿泊施設などが営業・建設しており、一部のモラルや当たり前の事が守れない人々によつて快適な生活を送れない町民の方がたくさんいます。昨年の12月議会でごみと騒音について、迷惑防止条例などの町独自のルールの整備が急務だと訴えた。

その結果、迷惑行為のない快適な生活環境が実現すると共に、良好な人間関係の形成に寄与するものとなる。

今後の必要性や制定について町の考え方を伺う。

現状では、行政に関するお問い合わせも、トラブル事後での対応やお願いベースの仲介しかできなく、解決に至っていないケースがほとんどである。現在、町に現存する条例の中には、町長が料りに処するという拘束力のある条例もある。このような状況を踏まえて、条例作りが必要と改めて訴える。

**都市環境課長** 最近、町内では各所トラブルが発生していることは把握している。

迷惑防止条例の必要性は感じており、町としても十分に検討したうえで有効かつ、町民のためになる迷惑防止条例の制定に向けて進んでいく。今年度中には制定したいと考える。

条例の制定は、町民や事業者などが相互に思いやり、注意を払うことにつながる。また、事例発生時の注意を促す根拠にもなる。

# どう考える農地計画



川城 茂樹 議員



## 答 関係機関と協議し 策定に向け取り組む

**問** 今後、高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、本年4月1日に改正農業経営基盤強化促進法が施行された。農地の将来像を決める「地域計画」の策定が本格化した。1筆ごとに誰が農地を担うかを特定する事と聞いている。そこで、以下の2点を伺う。

- ① 当町の策定計画について
- ② 必須となる10年後に誰が農地を担うか1筆ごとに表す「目標地図」の作成について、様々な協議、準備が必要と思われる。今後どのように進めて行くのか。

**産業観光課長** 地域・集落ごとで中心となる経営体への農地集積や、効率的な農地活用方法などについて検討するほか、地域での話し合いや農業委員会、県、土地改良区などの意見を伺いながら、目指すべき農地利用の姿を、目標地図として作成する。

現在、千葉県と策定に関

する調整や支援内容について協議を重ねており、関係機関との協力を図りながら、地域計画策定に向け、取り組む。

**町長** 農業支援については、生産性向上の実現に向け、スマート農業の導入を推進するなどし、効率的かつ安定的な農業生産が図られるよう、支援したいと考える。



# 自治体DX取組み状況は

## 答 当町にふさわしいDX推進に取り組む

**問** 少子高齢化に伴う労働人口の減少及び公務員数の不足が見込まれるなど、今後、インフラ・行政サービスの維持が難しくなるとされている。そのため自治体DXの推進は急務であると考えますが、当町の取り組みについて伺う。

- ① DX推進の現状と今後の見通しは。
- ② 2025年までに全国で統一された「ガバメント・クラウド」への移行が予定されているが、その対応は。
- ③ DX推進に必要な予算を確保するには、自治体のトップがその重要性を理解することが必要である。町長の見解は。

**\*自治体DXとは\***  
自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性や業務効率化により行政サービスの向上に繋げていくこと。

**総務課長** ① 現状は統合型GIS（地理・情報システム）や複数メディアに配信できる防災行政無線の他、マイナンバーカードを利用した各種証明書をコンビニエンスストアで取得できるシステムを開始した。本年度には会計課等窓口でのキャッシュレス支払いに対応する。

② システムの提供事業者と移行に係る協議に取り組んでいる。

**町長** ③ DXの推進は必須と考えているが、小規模で予算に限りもある当町において、費用対効果なども十分に検討し、取捨選択する必要がある。デジタル化により住民の利便性向上に資するもの、職員の業務効率を上げるものなど、町にふさわしいDX推進の形を精査していく。



大橋 照雄 議員



# 地方創生推進交付金の 真偽を問う

## 答 事実である

**問** 一宮リライズについて、町民への説明の為、次の点を伺う。

① 会計検査院が当町に来たと聞いた。いつ、何人の検査員が来たのか。

② 町は、サーフィンセンターとモニタリングハウス事業ができなくなったのは、「用地の整備を国の交付金制度の変更により、対象外とされたため着手できなくなった」とあったが、その理由は事実か。

**企画広報課長** ① 本件については、会計検査院が行う検査に係る事務又は事業に関する情報である。公にすることにより、正確な事実の把握を困難にするおそれや違法、不当な行為を容易にし、発見を困難にするおそれがあるため、一宮町情報公開条例第7条第6号Aにより、答弁は控える。

**町長** ② 事実である。

# 命を守る水泳授業を

## 答 十分な体制を整え、行っていく

**問** 安全に万全の対応を求め、富山県の水泳教室で、参加児童の死亡事故があった。町は現在、民間に委託して授業を行っているが、次の点を伺う。

① この事故を知って町はどのような対応をしたか。

② 監視員等の数など国の授業規定はあるのか。

③ 不幸にも事故が発生した場合、責任の所在はどこか。

④ 町の優先課題である教育に、どのように取り組むのか。

**教育長** ① 「水の事故」は命に直結することから、学校には、改めて健康観察の確認・準備運動・監視体制をしっかりと行うようにと伝達した。また、プール内で指導する教員とプールの上から全体を監視する教員を配置している。

② 児童数に対する国の配置基準はない。スポーツ庁

では、監視員はプール全体をくまなく監視できるように十分な数を配置し、救護員も緊急時に速やかに対応が可能となる数を確保する事と明記されている。

③ 公立学校の水泳授業等で教師の指導・監督の過誤による事故や学校に設置されているプール施設・設備の欠陥による事故の場合は、国家賠償法が適用され、学校設置者とその責務を負う。民間委託したプールの施設・設備の欠陥で起きた事故は、民法によりその事業主に責任が生じる。

④ 「人権」「命」の大切さを最重要と位置付け、多様性を認め「自己を大切にす教育」、「個性の伸長を重視した教育」に取り組んでいる。

※こんな質問もありました  
1. 町民を守る町政を求む  
(民泊問題)

あなたも議会を  
傍聴しませんか！

次回の定例議会は9月21日(木)  
午前9時からの予定です。

※インターネットでもご覧いただけます。



録画中継

# 統一景観形成への進捗状況は

## 答 予算が確保出来次第、着手する

宇佐美 信幸 議員



**問** 第2期一宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組み策に「魅力あるまちづくりを目指した統一景観形成」とある。そこで以下の3点を伺う。

- ① 統一景観形成はどのエリアを目標として位置付けているか。
- ② 現時点で具体的に検討していることはあるのか。
- ③ 令和8年度までに景観計画の策定という目標が設定されているが、達成できる見込みは。

**都市環境課長** ① 現在、

特定のエリアの位置付けはない。

② 令和3年4月1日付けで、当町は都道府県に代わって景観計画の策定、条例の制定を含む行政事務を処理することができる行政団体に移行した。今後は、策定を予定している計画や条例に基づき、エリアごとの特性に応じた適切な保全、規制及び誘導を行うことで、統一された街並みの形成を図り、住民の景観に対する意識醸成や住宅地、

商業地、観光地としての魅力向上等を目指す。

③ 計画の策定には専門家の助言が必要なため、予算が確保出来次第、着手する。



# 部活動の地域移行の進捗状況は

## 答 当町に適した体制構築を模索する

**問** 2025年度までに、公立中学校の休日の部活動を地域移行する方針が国から示されているが、一宮中学校での地域移行に関する検討状況を伺う。

**教育課長** 教育委員会と中学校で打合せを行い、地域移行の概要や予想される課題、今後の方向性などについて情報共有をした。また、

小学校5・6年生の児童及び保護者、中学校1・2年

生の生徒及び保護者、中学校部活動顧問を対象に「部活動に関するアンケート」調査を実施し、8割以上の保護者が休日部活動の地域移行に肯定的な回答をしている。一方で、不安の声も伺えるため、当町に適した体制構築を模索し、保護者へも適宜情報提供していく。

# ふるさと納税を増やす施策は

## 答 問口を広げ、魅力ある返礼品開拓を行う

**問** ふるさと納税について以下の2点を伺う。

- ① 昨年度、納税額が減少に転じたが主な原因は何か。また、納税額を増やす施策は何か。
- ② 昨年度の企業版ふるさと納税の金額は。

**企画広報課長** ① 時代の

ニーズに合わせて返礼品の充実に向けてきたが、昨年度は、前年度比87.5%、約2514万円の減となった。原因は五輪をピークに減少に転じていると思慮される一方、直近では増加し

ており、様々な要因から変動していると思われる。ポータルサイトの増設や魅力ある返礼品の開拓を引き続き行っていく。

- ② 令和4年度の実績はなく、令和5年5月末現在で1件、50万円の寄附を受領している。

※こんな質問もありました  
1. 防災応援協定について



袴田 忍 議員



## 各学校の不登校の対応状況は

### 答 様々な支援策で対応

**問** コロナ禍の中で「学校に通えない、通いづらい児童生徒が多くみられる傾向にある」と報道等で紹介されている。そこで以下の3点について伺う。

① 各小学校、中学校の状況は。  
② 支援策は。  
③ ヤングケアラー等での不登校の実態はあるのか。

**教育長** ①本年度は、東浪見小学校0名、一宮小学校3名、中学校9名である。  
②「担任等による家庭訪問や電話連絡」・「実態把握と対応策の検討」・「適応教室の設置」・「スクールカウンセラーとの教育相談」・「オンラインでの会話」など、個々のケースに応じて対応している。  
更に今年度から新たな2つの取組として、支援に繋がる関係機関を増やすことと、校内での情報共有の見直しを実施している。中学校では毎週行われている生徒指導部会において、各学年担当によるカテゴリー別の報告やその他の報告など



を共有している。小学校では、月ごとに手立てや成果、課題を報告し、翌月の目当てを立てるなどPDCAサイクルで実践している。学校だけで対応できない場合は教育委員会に情報を寄せ、対応を検討している。

③ 問題がうかがえる家庭はあるが、それが不登校の直接の要因になっていると断定できない部分がある。

\*PDCAサイクルとは\*  
Plan (計画) ↓ Do (実行) ↓ Check (評価) ↓ Action (改善) のサイクルを繰り返すこと、継続的な業務の改善を促す方法。

## 通学路点検箇所への進捗状況は

### 答 順次、改善に向けて進めている

**問** 昨年の夏、学校関係者等で行った通学路の危険箇所については、通学路の見直しや標識設置などの案が出ていたが、その後の状況は。

**教育長** 東浪見小学校区5箇所、一宮小学校区7箇所、合計12箇所を点検した。路面標識や防護杭の設置、用水路への転落防止対策、

劣化が激しい歩道橋の修繕などの意見があった。進捗状況は、対策が必要な11箇所のうち、8箇所はすでに対応済みで、1箇所は今年度中に対応予定である。残りの2箇所は来年度以降への継続事業になるが、改善に向け進める。



通学路点検の様子

# トラブル多発の マイナカードへの対応は

## 答 細心の注意を払い対応する

焔場 博敏 議員



**問** 6月2日、来年秋に健康保険証を廃止して、マイナンバーカードにひも付ける法律が成立した。しかし、本格実施前にもかかわらずトラブルが続出し、別人情報のひも付け事例は7千300件以上報告されている。

マイナカード取得は任意とされているが、保険証とのひも付けは強制取得になるのではないか。取得していない人は無保険になるのか。また、他人の保険証とのひも付けミスは防げるのか。

**住民課長** マイナンバーカードの無い方は、無保険者ではなく、申請により1年間「資格確認書」が交付される。また、他人の保険証とのひも付けはあってはならない。町での誤登録の報告はないが、細心の注意を払い対応したい。



## 学校給食費無償化の検討状況は

### 答 まずは第3子以降無償化を実施

**問** 昨年12月議会にて住民要望の署名を受けて、学校給食費の無償化を求めた。学校給食は、食育という義務教育活動の一環であり、義務教育は無償とするという憲法の要請である。

答 弁では「先進事例に学び実施を検討する」とあったが検討状況は。近隣では、勝浦市、いすみ市、大多喜町、長南町、長柄町な

どが完全無償化を実施している。町長の決意を伺う。

**教育課長** 財源の確保が一番の課題となっている。現在、中央公民館やGSSセンター、中学校改築、給食施設の改修など多額の経費を要する事業が控えており、早急な完全無償化の実施は難しい。そのような状況ではあるが、今年度から

第3子以降の学校給食費無償化をスタートしている。

第3子以降の学校給食費無償化をスタートしている。

**町長** 学校給食費無償化は、子育て世帯を支援する効果的施策である。しかし、先進事例を検討をしたが、単純に比較することはできない。無償化実施に向けて、国が主導するのであれば町も対応していけると考えている。町として少しずつ完全無償化に近づけていきたい。

## 死亡時の手続き簡単に

### 答 各課連携し柔軟に対応

**問** 新聞記事に「死亡時の手続き簡単に」という、住民サービスをを行っている自治体の事例が掲載された。ひとつの窓口で死亡時の各種手続きが済ませられる取り組みの紹介である。町でも導入してはどうか。

**住民課長** 当町では、死亡

後の手続きに来庁した方へ、手続き一覧表を配付している。その際、状況に応じて、各担当課の職員を住民課窓口呼び、申請の案内や手続きなど、ひとつの窓口で完結できるように対応している。引き続き、関係課と連携して住民サービスの向上に努めたい。



藤井 幸恵 議員



# 産後ケア事業 更なる拡充を

## 答 訪問型の実施追加を検討中

**問** 現在、当町で実施している産後ケア事業は、宿泊型は産後30日以内、日帰り型は4ヶ月以内が対象だが、そこから外れる期間においても適切な支援が必要と考える。例えば病院でなくてもできる内容として、宿泊施設の一室を利用・ホームヘルパーやファミリーサポート制度のような仕組みづくり・ベビシッター利用時の助成などを提案するが、以下の点を伺う。

① 町での産後ケア事業の利用状況

② 課題

③ 改善策

**福祉健康課長** ① 茂原市内産婦人科2箇所に委託し、「日帰り型」と「宿泊型」のサービスを提供。対象は産後支援が満足に受けられず、体調不良や育児不安を抱える母親としている。令和3年度の利用実績は0件、令和4年度は日帰り型0件、宿泊型2件。利用された方からは、「休息が取れて気持ちが楽になった」「赤ちゃんのケア方法を

実際に見て学ぶ事ができた」と満足度の高い感想をいただいている。

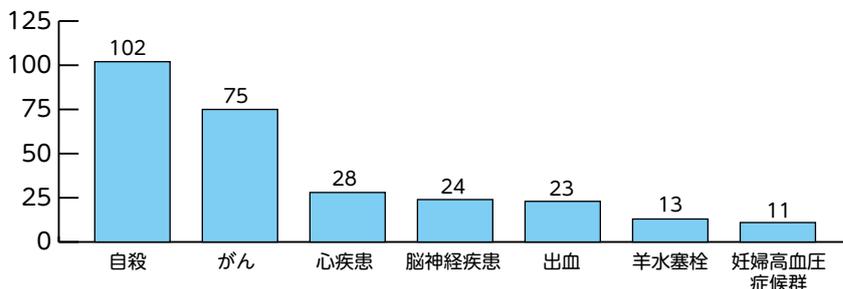
② 近隣で委託可能な産婦人科は2箇所だけであり、いずれも日常的に出産を扱う中で対応してもらうため、日程調整が難航したケースや、やむを得ず利用を断念したケースもある。

③ 既に複数の近隣市町村が実施している「訪問型」サービスの実施追加について、検討を進めている。

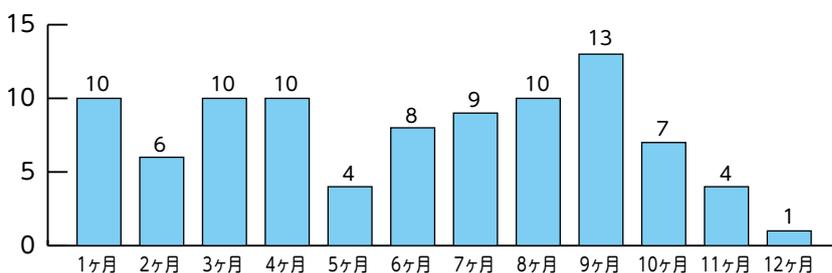
**町長** 産後ケアの重要性は十分認識している。今年度実施する「子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査」の結果を踏まえ、前向きに検討していきたい。

**\*産後ケア事業とは\***  
 出産後の母子に対し、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができるよう支援するもの。まだ万全でない体調の中始まる赤ちゃんとの生活の中で、母体の休息、育児不安軽減、孤独感解消などに役立てられている。

### 妊産婦の死因(2015年~2016年)



### 産後1年未満に自殺した母親(2015年~2016年)



2018年 国立成育医療研究センターの調査より



# これからの一宮・これからの私



一宮中学校 3年  
大島悠人 さん

一宮町には、豊かな自然やおいしい食べ物など自慢できるものがたくさんあります。その中でも、私が一番好きなものは、「十二社祭り」です。

十二社祭りは、毎年9月13日に行われています。私の誕生日と一日違いということもあり、昔からなじみ深く、毎年とても楽しみにしています。力を合わせてお神輿を担ぐ人たちの勇壮な姿から、祭りへの思いが伝わり、それが町全体を活気づけていくところが一番の魅力だと、私は思っています。

私は、この祭りのように、一宮町が活気に満ち、笑顔で溢れる町であり続けてほしいと思っています。一宮町には、団結力があり、優しさもあり、何より一宮町のことを誇りに思っている人たちがたくさんいます。そんな一宮町をさらに素敵な町にできるように、若い世代の私たちも積極的に町の行事に関わり、いろいろなことを学びながら、盛り上げていきたいと思っています。



一宮中学校 A L T  
アンドリュー・フォードさん  
(カナダ出身)

一宮町は、素敵な町だと思います。町民の方はとても優しく親切で、すぐに仲良しになります。以前に都会に住んでいたことがありましたが、自然豊かな一宮町はとても住みやすく、平和な雰囲気が好きです。

この一宮町でいろんな思い出を作ることがとても楽しみです。コロナ禍でさまざまなイベントが中止になってしまいましたが、最近では、だんだんと日常が戻ってきています。今年も、いろんなイベントに行きたいと思っています。例えば、花火大会やサーフィンにもチャレンジしてみたいです。

これからの人生でどんな冒険があるのか分かりませんが、一宮町で体験したことは忘れず、話を話すことが楽しみです。将来、友達に一宮町の思い出を話したいです。これからたくさんさんのイベントに参加しますので、私のことを見かけましたら、ぜひ声をかけて下さい。

## 編集後記

大橋照雄 記

いつも議会だよりをご覧いただき、誠にありがとうございます。「議会だより」の編集委員は、11月にメンバーが3名入れ代わり、運営が始まっております。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染防止の位置づけが5類に移行しました。感染対策については、個人の判断が基本となりました。コロナ禍で中止になっていたイベントや行事が再開されていく中で、安心安全な実施に向けて、さらなる町政、議会の努力はもちろんです。町民の皆様と協力が不可欠となります。

また、この時期は大雨や台風、熱中症、食中毒などが発生します。町民の皆様、町政、議会が一致団結すれば、被害は最小限に抑えられ、同時に町の経済も活性化できると信じております。



発行：一宮町議会  
編集：議会報編集委員会  
発行日：2023年8月16日  
〒299-4396 千葉県長生郡  
一宮町一宮2457  
電話 0475(42)1421(直)